

## 4月の当園での感染症

RSウイルス感染症	.....	12名
溶連菌感染症	.....	5名
手足口病	.....	5名
感染性胃腸炎	.....	3名

大阪では引き続きRSウイルス感染症や溶連菌が流行しています。また、大阪では手足口病や流行性角結膜炎が増えています。これからの時期は、夏の感染症といわれている、手足口病やヘルパンギーナ、プール熱(咽頭結膜熱)、はやり目(流行性角結膜炎)などが流行する時期となります。

## 夏に多い感染症

### 手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうががで、発熱することがある。

### ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水泡、口内炎が特徴。症状が軽ければ1~4日くらいで解熱する。

### 咽頭結膜炎(プール熱)

高熱が3~5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出る。プールで感染しやすい。アデノウイルスが原因。

### 流行性角結膜炎(はやり目)

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにやよく涙が出る。発熱や風邪症状はなく、目だけの症状。後遺症で角膜混濁による視力低下が生じる場合があるため注意。アデノウイルスが原因。感染力が強い為、完全に目やにや充血が治るまでは登園できません。(完治までに約2週間)

★手足口病・ヘルパンギーナ・プール熱は、約1カ月間便からウイルスが排出するので、取り扱いに注意しましょう

### ●手足口病とヘルパンギーナ

⇒登園届(医師からの登園指示を保護者が記入)

### ●咽頭結膜熱と流行性角結膜…感染力強

⇒登園許可証明書(症状が完全に治まってから再度受診し医師に記入してもらう)

充血や目やになど、目の症状がある場合は受診しましょう。風邪症状がない目の症状の場合は、眼科への受診をお勧めします。アデノウイルスでの結膜炎の場合はとても感染力が強いのので、長期になりますが、完全に治ってからの登園していただくご協力をお願いいたします。

## 内科健診・歯科健診・尿検査のお知らせ

来月実施の、歯科健診と幼児尿検査の日にちが以下に決定しました。

< 歯科健診:6月24日 13:30 >

< 幼児尿検査:6月11日 登園時提出 >

尿検査は3~5歳児クラスが対象です。

6月11日提出できなかった場合の予備日を25日に設定しています。また6月に入ってから尿検査の流れについての詳細はお知らせします。

内科健診は前回の保健だよりでお知らせの通り

乳児クラス:5月21日13:30から

幼児クラス:5月28日13:30から 行います

上記のお日にちは登園のご調整をお願いします。ご都合が悪いことがすでにお分かりの場合は、職員までお知らせください。

## つばさぐみへの保健指導:

### プライベートゾーンのお話をしました

毎年そよかせ・つばさぐみには保健指導として身体のお話についてのお話をしています。今年は初めてプライベートゾーンのお話をつばさぐみにしました。

プライベートゾーン=水着で隠れている場所+お口。自分の身体は全て大事な宝物。特にプライベートゾーンは大切にしないといけないところで、

①みせて、さわらせてとほいわない(しない)②みせない、さわせない③いやなときはいやという

この3つを約束しました。

今年も、各クラスに様々な保健のお話をする予定です。

### ◎熱中症を予防しましょう◎

4月後半から20℃以上の日がほとんどになり、今から熱中症に気を付けなければなりません。子どもたちも半袖を着て過ごすことが多くなりました。子どもは新陳代謝がいため、大人よりも暑がり、すぐに汗をかきます。服は薄手の通気性の良いものを選びましょう。